

# 1 イージーアジャスト機構について

## ■ 対象機種

- 9シリーズ ミドルタイプ
- 9シリーズ ディープタイプ(台枠<脚ユニット>が同梱されていない場合)

※ 通称「脚なしタイプ」で、機種品番は下記のパナソニック品番とは異なります。

詳しい動画は  
こちらから



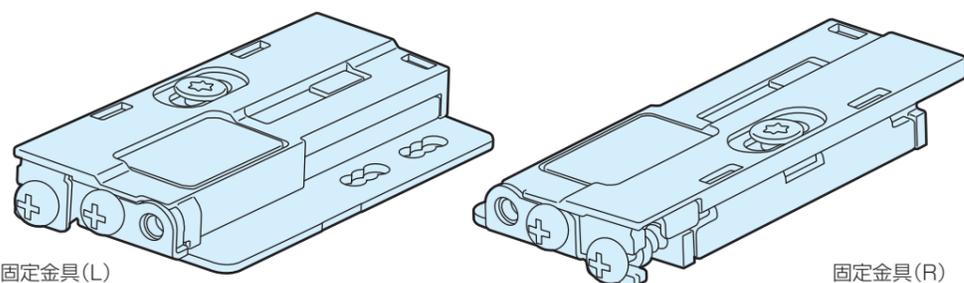
### 【注意】

パナソニック品番のディープタイプ (NP-45KD9AP/KD9A/KD9W、45MD9WP/MD9SP/MD9W/MD9S、45VD9S、45RD9S/RD9K) は、台枠付きのため対応していません。

## ■ 部品概要

### 調整金具 (L)、(R) 各1個

「調整金具 (L)、(R)」により、本体を設置した後も上方向、および前後方向への微調整が、ドライバー1本で簡単にできます。



固定金具 (L)

固定金具 (R)

### 固定金具 (L)、(R) 各1個

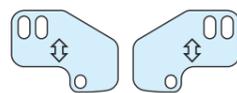
キャビネットなどに設置した調整金具に、固定金具を使って本体を固定します。ミドルタイプ用とディープタイプ用で形状が異なります。

#### ミドルタイプ用



- ネジ黒短 ×2本
- ネジ黒長 ×2本

#### ディープタイプ用 (脚なしタイプ)



- ネジ黒短 ×2本
- ネジ黒長 ×2本

### 【注意】

固定金具はミドルタイプとディープタイプで形状、取り付け方法が異なります。必ず、取付設置説明書をご覧ください。

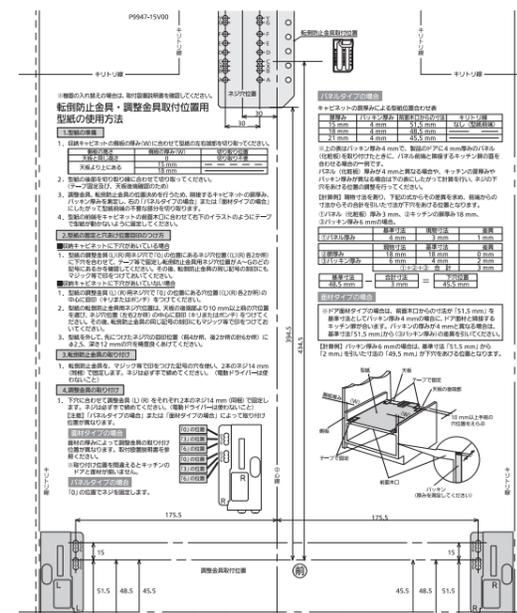
## ■ 使用目的

本体設置後、隣接するキャビネットとの位置合わせが容易にできます。ドライバーで調整金具のネジを回すことで、上方向に+3mm、前後方向に±3mmの間で調整することが可能です。

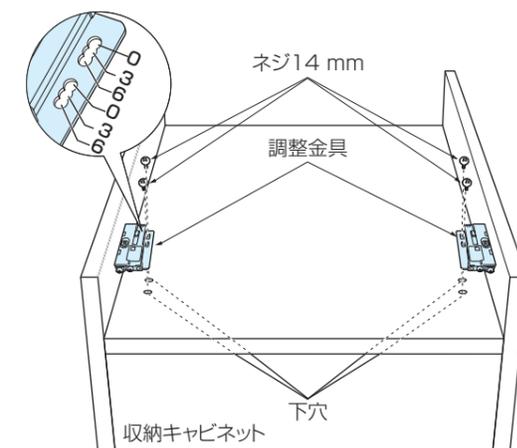
## ■ 作業手順

### 1 調整金具の取り付け

#### 【型紙】



【図1】



同梱の型紙に合わせて開けた下穴に合わせて調整金具 (L) (R) を同梱のネジ 14mm 各2本を使い、収納キャビネットに取り付けます。……………【図1】

締付け位置は下表をご参照ください。

#### 面材タイプの場合

面材の厚みによって調整金具の取り付け位置が異なります。

※ 取り付け位置を間違えると隣接するキャビネットと面材が揃いません。

面材の厚み	調整金具のネジ固定穴位置
15.5mm 以下	「6」の位置
15.5mm より大きく 18.5mm 以下	「3」の位置
18.5mm より大きい	「0」の位置

#### パネルタイプの場合

「0」の位置でネジを固定します。

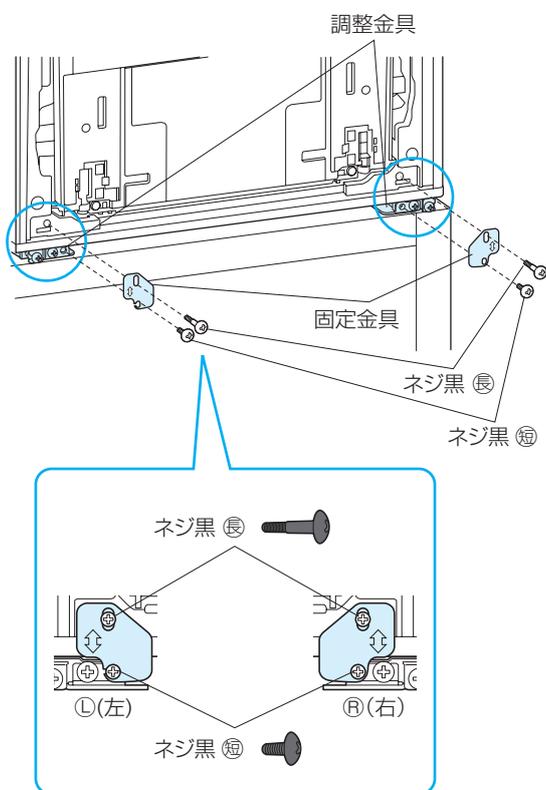
### 【参考】

型紙の詳しいご使用方法については【同梱部品編④「転倒防止金具・調整金具取付用型紙」の使用方法】をご確認ください。

# 1 イージーアジャスト機構について

## 2 本体を取り付ける

【図 2】



※ 図はミドルタイプの場合

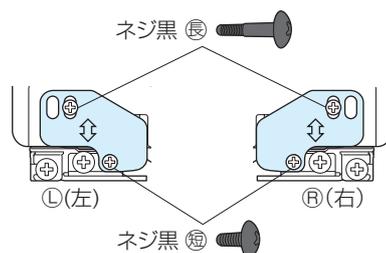
取付設置説明書に従って本体を設置し、本体と調整金具を以下の要領で固定します。……………【図 2】

- (1) 固定金具 (L)(R) の下方ネジ穴と、調整金具前面のネジ穴を合わせてネジ黒 長で取り付けます。
- (2) 固定金具 (L)(R) の上方ネジ穴と、本体のネジ穴を合わせて固定金具をネジ黒 短で取り付けます。

※ 必ず上記の順番で取り付けてください。固定金具の下方から取り付けないと、固定金具が下がりキャビネットにキズを付けるおそれがあります。

### 【注意】

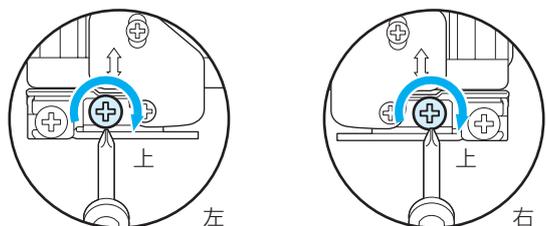
- ・ 必ず固定金具を取り付けてください。ドアの開閉などにより製品が前へ動き、収納キャビネットから落下し、けがをするおそれがあります。
- ・ 固定金具はミドルタイプとディープタイプで形状が異なります。ディープタイプ用の固定金具の形状と固定位置は以下のとおりです。



## 3 高さと前後を調整する

取付設置説明書に従い、面材またはパネルを取り付け、試運転を実施後、高さとの微調整を行います。隣接するキャビネットに合わせて、以下の要領で、高さとの調整します。

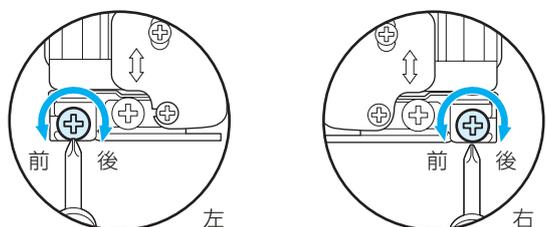
【図 3】



### 高さの調整

調整金具の内側のネジを右に回すことで上方に調整できます (+3mm)。……………【図 3】

【図 4】



### 前後の調整

調整金具の外側のネジを右に回すと後ろに 3mm、左に回すと前に 3mm 調整できます (± 3mm)。

……………【図 4】

仕様・デザイン等は今後変更になる場合もあります。